



信州大学
グローバル化推進センター主催

マレーシアのダイバーシティを
日系企業と大学で体験！

2024年度 マレーシア日系企業インターンシップ及び UPMリサーチワーク



- 実践ビジネス英語の体験
- マレーシア企業での2週間のインターンシップ
- マレーシアプトラ大学では、現地学生や他国の留学生との交流機会がたくさん！

ダイナミックに成長する新興国で、グローバルに活躍できる
実践力を身につけてみませんか？

- 【研修期間】 2024年8月26日(月)～9月26日(木) ※研修終了日は教員と相談
- 【インターンシップ先】 東洋エンジニアリング、KDDI (別紙参照)
- 【滞在先】 インターンシップ期間中: 企業周辺のホテル
リサーチワーク期間中: マレーシアプトラ大学学生寮
- 【募集人数】 各社2名 ※申込者が多数の場合は選考を行います。
(グローバルコア人材養成コースADVANCEDコース履修学生を優先します)
- 【参加費用】 30万円～40万円程度 (渡航費、滞在費)
※食費、マレーシア国内移動、海外旅行保険・危機管理 サービス加入料等別途
※派遣先や滞在条件により費用が異なります。

研修プログラム内容

日程	スケジュール
6月(派遣者決定後)	ガイダンス2回
7月上旬	危機管理セミナー
8月上旬～中旬	マレーシアプトラ大学の学生とオンライン協働学習(2～3週間程度を予定)
8月26日(月)	企業でのオリエンテーション
8月27日(火)～	企業での就業体験
	土曜日、日曜日、祝日は原則休日
9月6日(金)	インターンシップの成果をプレゼンテーション
9月7日(土)もしくは8日(日)	マレーシアプトラ大学に移動(移動日は担当教員と要相談)
9月9日(月)～	リサーチワーク
9月26日(木)	マレーシアクアラルンプールから日本へ(帰国日は担当教員と要相談)
10月(予定)	Zoomを使用した参加者全員での振り返り、成果発表会

【マレーシアプトラ大学(UPM)】

マレーシアプトラ大学はマレーシアではトップレベルの大学で、世界中から留学生を受け入れている総合大学です。信州大学とは大学間交流協定を締結し、毎年信大生がマレーシアプトラ大学で学んでいます。マレーシアでは、ビジネス現場はもちろんのこと、授業、日常生活も基本的には英語を使用します。



主催: 信州大学 グローバル化推進センター

担当教員 永田 メール hnagata@shinshu-u.ac.jp

事務担当 白肌、市原、山本 メール gecgd@shinshu-u.ac.jp

申込みについて

応募書類

- ① 申込書
- ② 同意書
- ③ 英語能力試験スコア

※同意書は保証人の自筆署名・押印が必要です

※様式はグローバル化推進センターのホームページからダウンロードしてください

応募締切

6月19日(水) 17:00

書類提出先

担当教員(永田)にメール(宛先: hnagata@shinshu-u.ac.jp)にて提出書類一式を送付

【応募条件】

- ・ 本学学部(2年生以上)又は大学院の正規生で、日本国籍を有する者。(期間中の休学予定者は除く)。
- ・ 本学から求められた連絡への対応、書類等の提出及び事前ガイダンス、危機管理オリエンテーション、オンライン協働学習に参加できる者。
- ・ 本学が指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに加入すること。
- ・ 帰国後に実施する成果報告会において研修成果について各自発表すること。
- ・ 帰国後に各自で設定した目標スコアの取得を目指してIELTS、TOEFL-iBT、TOEIC等の英語能力試験を受検すること。
- ・ 自分の行動に責任を持ち、信州大学、研修先大学及び企業の指示に従うことができる者。
- ・ 研修期間内の海外生活・学習に積極的に臨み、現地で生じる状況に柔軟に対応できる者。
- ・ 学業に支障がないことを、指導教員、所属学部等に申込み前に確認できている者。
- ・ 参加にあたり、当要項及び同意書の記載事項をよく読み、理解した上で、保証人と連名で署名・捺印した同意書を提出できること。
- ・ 研修参加に関わる費用については保証人ともよく相談したうえで、経済的な裏づけを持って応募できること。

【参加者の決定について】

提出された書類から、総合的に判断し参加者を決定します。必要な場合には、個別に面談をします。

(グローバルコア人材養成コースADVANCEDコース履修学生を優先します)

応募締め切り後、**6月21日**までにメールにて申込者全員に結果を連絡します。

奨学金

本プログラムに参加する学生への給付型の奨学金支援制度があります。希望する場合は参加申込書の受給希望欄にその旨を記載してください。詳細や必要書類等については参加決定後に別途案内します。
※受給要件があるため、要件を満たさない場合は受給できない可能性もあります。

【企業情報】インターンシップ&UPM リサーチワーク

(1) 【Toyo Engineering & Construction SDN BHD】

- 企業概要；東洋エンジニアリングのマレーシア法人
- 企業での受け入れ期間（予定）：2024年8月26日（月）～9月6日（金）
※企業での受け入れ期間は企業側の都合により変更する場合があります。
- 業務内容等；【部 署】Engineering Department
プロジェクトマネジメント全般
(Project Management)
 - ・Engineering Management, Project Control, Cost Control Management,
 - ・Procurement Control System, Document Control System(Engineering Management)
 - ・Proposal Management, Mechanical, Layout&Piping, Electrical, Instrument
- 対象・人数；大学院生または学部生・2名
- 服装：スマートカジュアル

東洋エンジニアリングは日系大手プラントメーカーのうちの 하나로 各種産業プラントの建設, 企画, 設計, 研究・開発等を行っています。石油・ガスプラント, 化学プラント, 原子力, 環境関連設備その他を手掛けており, 世界に 17 の拠 points があります。マレーシアではペトロナス (マレーシア最大の企業), 東レ, 日本電気硝子等がユーザーです。マレーシアの事務所には数百名の社員が勤務していますが, 日本人スタッフは 10 名未満です。

将来プラントエンジニアになりたい学生だけでなく, 製造業, 情報通信産業での就職を目標としている学生にとっても, プラント建設業務は関係しているため, 有意義なインターンシップになるでしょう。語学力に関して, 「日常英会話程度の能力はどこの企業でも求められていますが, 電子辞書やメモ帳を常に所持して, 分からない単語を調べ, 質問し, 前向きな姿勢を持った学生であることが重要」と現地社長 (マレーシアの総責任者) が仰っています。

業務に関しては, 上記内容を現地マレーシア人社員の方から, 英語で説明, 講義を受けるだけでなく実際の業務も経験できます。

(2) 【KDDI MALAYSIA SDN BHD (理系・文系ともに応募可)】

- 企業概要；KDDI のマレーシア法人
- 企業での受け入れ期間（予定）：2024年8月26日（月）～9月6日（金）
※企業での受け入れ期間は企業側の都合により変更する場合があります。
- 業務内容等；【部 署】Management, Sales, Engineering, DX
 - ・マレーシアにおける情報通信関連の市場調査
 - ・日系企業が海外 (マレーシア) 進出する際に必要な情報通信関連の情報収集
 - ・日系企業をターゲットにした情報通信関連情報資料, パンフレットの作成
- 対象・人数；大学院生または学部生・2名
- 服装：スマートカジュアル

KDDI マレーシアでは, 日系企業の顧客を中心に, 自社の情報通信分野の強みを活かして海外ビジネス立ち上げのサポート等を行っています。

今回のインターンシップでは, そのような通常業務の体験をしながら, マレーシアにおける最新の情報通信関連情報を収集し, 昨年作成したパンフレットをバージョンアップさせることを予定しています。市場調査や情報収集した内容をその都度, 現地社員, 日本人スタッフと確認し, 意見交換することで, 実際に海外で働くことを実感してもらいます。

【UPM リサーチワーク】

- UPM での受け入れ期間（予定）：2024年9月7日（土）～9月26日（木）
個々がテーマ (担当教員と要相談) を設定し, UPM 学生, UPM スタッフその他現地にいる人々にインタビューやアンケートを実施する。